

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】平成 19 年 1 月 25 日 (2007.1.25)

【公開番号】特開 2005-161751 (P2005-161751A)
【公開日】平成 17 年 6 月 23 日 (2005.6.23)
【年通号数】公開・登録公報 2005-024
【出願番号】特願 2003-405788 (P2003-405788)
【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 1 日 (2006.12.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像を記録する画像記録装置であって、
記録媒体に対してインク滴を吐出して画像を記録する画像記録部と、
前記記録媒体に駆動力を提供する搬送用駆動手段を備え、前記搬送用駆動手段により画像
記録時に前記記録媒体を搬送する搬送部と、
前記記録媒体を前記搬送部に供給する給紙部と
前記画像記録部により前記画像記録を行う画像記録領域と、前記給紙部により前記記録媒
体を提供する給紙領域とに、前記画像記録装置内の空間を仕切る仕切り部材を備える粉塵
防止部と、
を具備する画像記録装置。

【請求項 2】

前記仕切り部材は、前記画像記録装置内の空間を仕切る仕切り板を有している請求項 1 に
記載の画像記録装置。

【請求項 3】

前記搬送用駆動手段は、前記記録媒体の搬送時に前記記録媒体と当接する回転部材であり
、前記仕切り部材として用いられる請求項 1 又は 2 に記載の画像記録装置。

【請求項 4】

前記仕切り部材は、前記搬送部による前記記録媒体の搬送方向において、前記画像記録領
域と最も近接する前記搬送用駆動手段の近傍に配置されている請求項 1 乃至 3 のいずれか
1 項に記載の画像記録装置。

【請求項 5】

前記仕切り板は、前記搬送用駆動手段の中心に対して前記搬送部による前記記録媒体の搬
送方向の上流もしくは下流側において、前記搬送用駆動手段と重複する位置に配置されて
いる請求項 2 に記載の画像記録装置。

【請求項 6】

前記仕切り板は、前記搬送用駆動手段と当接している請求項 5 に記載の画像記録装置。

【請求項 7】

前記仕切り板は、前記搬送用駆動手段に対して、所定の間隔で離間している請求項 5 に記
載の画像記録装置。

【請求項 8】

前記仕切り板は、前記搬送用駆動手段の鉛直方向上方に配置されており、
前記仕切り部材は、粉塵を回収する清掃手段を有しており、
前記清掃手段は、前記搬送方向において、前記搬送用駆動手段に対して前記仕切り板と同一側で、かつ前記仕切り板の鉛直方向下方に配置されている請求項 5 に記載の画像記録装置。

【請求項 9】

前記粉塵防止部は、浮遊する粉塵を吸引除去する吸引手段を有しており、前記吸引手段は、前記仕切り部材の近傍に配置されている請求項 1 に記載の画像記録装置。

【請求項 10】

前記画像記録装置は、各構成要素を保持するフレームを有しており、
前記仕切り部材は、少なくとも一部分が前記フレームにより構成されている請求項 1 に記載の画像記録装置。

【請求項 11】

前記画像記録装置は、前記画像記録装置の全体を覆うカバーを有しており、前記カバーは、前記仕切り部材との間の隙間を塞ぐシール部材を有している請求項 1 に記載の画像記録装置。

【請求項 12】

前記カバーは、少なくとも一部分に開閉可能な窓部を有しており、前記窓部が閉鎖した際に、前記シール部材は、前記仕切り部材と当接する請求項 11 に記載の画像記録装置。

【請求項 13】

前記画像記録装置は、前記画像記録装置の全体を覆うカバーを有しており、前記カバーと前記フレームとは、互いに協調して前記カバーと前記フレームとの間の隙間を塞ぐシール部材を有している請求項 10 に記載の画像記録装置。

【請求項 14】

画像を記録する画像記録装置であって、
記録媒体に対してインク滴を吐出して画像を記録する画像記録部と、
前記記録媒体に駆動力を提供する搬送用駆動手段を備え、前記搬送用駆動手段により画像記録時に前記記録媒体を搬送する搬送部と、
前記記録媒体を前記搬送部に供給する給紙部と
前記画像記録装置の上部に配置され、集塵フィルタを介して空気を前記画像記録装置内に吸引する吸引手段と、前記搬送部より下部に配置され、前記画像記録装置内の空気を排出する排気手段とを有する粉塵防止部と、
を具備する画像記録装置。

【請求項 15】

前記吸引手段の空気の吸引量は、前記排気手段の排気量より多く設定されている請求項 14 に記載の画像記録装置。

【請求項 16】

前記粉塵防止部は、給紙領域内の空気を画像記録装置の外部に排出する排気手段を有している請求項 1 に記載の画像記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の一態様の画像記録装置は、画像を記録する画像記録装置であって、記録媒体に対してインク滴を吐出して画像を記録する画像記録部と、記録媒体に駆動力を提供する搬送用駆動手段を備え、搬送用駆動手段により画像記録時に記録媒体を搬送する搬送部と、記録媒体を前記搬送部に供給する給紙部と、画像記録部により画像記録を行う画像記録領域

と、給紙部により記録媒体を供給する給紙領域とに、画像記録装置内の空間を仕切る仕切り部材を備える粉塵防止部と、を具備する。